

連絡事項

7月30日、タイからガンスワン選手が来日します。ガンスワン選手はラジヤナムナンスタジアムの元チャンピオンです。8月1日よりBeWELL治政館において練習生の指導にあたります。日本語はできません。練習を教えることは大丈夫です。しかし、より良いコミュニケーションをめざして皆さんタイ語を勉強しましょう。

8月12・13・14・15日はお休みです。

武田幸三選手の近況

このところ試合のたびに負け続けです。1月に目の手術をして、もう回復はしたようですが、微妙なところで試合の時に気持ち踏み込めないようです。先日のスパーで負けた選手は以前1度闘って勝った相手でした。シヨックだったみたいで、次の試合に勝てばBeWELL治政館の特別コーチで来てもらおうと考えています。

9月3日

デイファ有明でBeWELL治政館専任コーチ宮本武蔵選手の試合があります。皆さんの応援をお願いします。

宮本武蔵(タケゾウ)から

9月3日、デイファ有明での興行に出場します。BeWELL治政館に来たから初めての試合になります。階級も本来のウェルター級から1階級上げて、ミドル級で出場します。皆さん、応援よろしくお願い致します。

9月23日には、デイファ有明でアマチュアキックボクシング大会が行われます。試合に出場を希望する練習生は試合に向けて頑張りましょう。

また、試合に出場しない練習生も自分の目標に向けて頑張りましょう。ただ漠然と練習するのではなく、自分の目標を実現するために目標設定をして練習に取り組みましょう。

これから暑くなってきた心配なのが熱中症です。水分補給をしつつかりして、質のよい練習が出来るようにしましょう。

それでは皆さん、目標に向けて一緒に頑張ってくださいましょう。



武道閑話

閑話というのは無駄話という意味です。治政館の武道キックボクシングの武道とは何かを先人の話を通して書いていきたいと思えます。

最初は宮本武蔵からです。熊本に生まれたので小さい時に両親が話される歴史上の人物は加藤清正と宮本武蔵でした。加藤清正は熊本城主でしたから、熊本の人には親しみと尊敬の念を込めて「清正公(せいしょうこう)さん」とよんでいました。日本三名城の一つである熊本城の築城と熊本県の全県で土木・治水・交通を整備して、産業振興に努め、江戸時代の熊本経済、防災の基礎を作りました。また、領民に対しての慈悲深い逸話がたくさん残っていて、加藤清正を守護神とした神社が作られているほどです。

加藤清正は熊本では神様ですから、話を聞いていても遠い存在のようでした。

しかし、宮本武蔵は熊本では庶民の近くで生活していたせいとか、とてもリアルでした。熊本で生活していた宮本武蔵は刀を帯びていなかったと言われています。それでも人々に畏怖を抱かせる何かがあったのでしよう。これから何回かその逸話を書いていきたいと思えます。